

平成20年度J C I 四国支部第1回拡大幹事会議事録

日時：平成20年4月17日（木） 15：30～16：30

場所：香川大学工学部安全システム建設工学科会議室

出席：堺支部長、橋本幹事、島幹事、古田幹事、明石幹事、横井常任委員、水口本部理事、
天羽（会計監査）、明神（四国支部事務局）

欠席：熊沢幹事、氏家幹事、吉良常任委員

配布資料

- 1-1 J C I 四国支部平成20年度第1回拡大幹事会議事次第
- 1-2 H19年度J C I 四国支部第2回拡大幹事会議議事録(案)
- 1-3 第4回J C I 四国支部総会次第
- 1-4-1 平成19年度J C I 四国支部事業報告(案)
- 1-4-2 平成19年度収支決算(案)及び平成20年度収支予算(案)
- 1-4-3 平成20年度J C I 四国支部事業計画(案)
- 1-5-1 「フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する研究委員会」平成19年度活動報告
- 1-5-2 「四国のコンクリート構造物のアセットマネジメントに関する研究委員会」平成19年度活動報告
- 1-5-3 新刊コンクリートライブラリー126号「施工性能にもとづくコンクリートの配合設計・施工指針（案）」に関する講習会のご案内
- 1-5-4 「コンクリート構造物の塩害劣化対策と電気防食技術の動向」に関する講習会のご案内
- 1-5-5 「鉄筋定着・継手指針の改訂に関する講習会」のご案内
- 1-5-6 「H19年度生コンセミナー in 徳島」のご案内
- 1-5-7 平成19年度J C I 四国・中国支部共催コンクリート工学セミナー in 香川-コンクリート工学における最近の技術の現状と問題点--」開催のお知らせ
- 1-5-8 H19年度J C I 四国支部現場見学会のお知らせ及び報告
- 1-5-9 平成19年度コンクリート技士/主任技士試験結果の概要
- 1-5-10 「四国のコンクリート構造物のアセットマネジメントに関する研究委員会」平成20年度活動予定
- 1-5-11 「フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する講習会」のご案内
- 1-5-12 H20年度J C I 四国支部現場見学会のお知らせ(案)
- 1-6 J C I 四国支部平成19年度および平成20年度役員名簿(H20年4月17日現在)

審議事項

1. 会長挨拶

堺支部長より拡大幹事会議の開催にあたり、挨拶が行われた。

2. 平成19年度JCI四国支部第2回拡大幹事会議事録(案)の確認

資料1-2に基づき、堺支部長より、平成19年度JCI四国支部第2回拡大幹事会議事録(案)について説明がなされ、承認された。

3. 第4回JCI四国支部総会次第の確認

資料1-3に基づき、堺支部長より、第3回JCI四国支部総会次第について説明がなされ、承認された。

4. 平成19年度JCI四国支部事業報告

資料1-4-1に基づいて、以下の審議がなされた。

(1)「フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する研究委員会」について

- ・ 7月24日に2年間の調査研究活動の成果を報告する講習会を行う。
- ・ 研究の成果をまとめた報告書は7月の講習会のテキストで使用し、また支部でも販売する。

(2)「四国のコンクリート構造物のアセットマネジメントに関する研究委員会」について

- ・ 今年度も継続されることを確認した。

(3)講習会

①「新刊コンクリートライブラリー126号 施工性能にもとづくコンクリートの配合設計・施工指針(案)」に関する講習会について

- ・ 資料1-5-3に基づき、橋本幹事より講習会の内容について報告がなされた。

②「コンクリート構造物の塩害劣化対策と電気防食技術の動向」に関する講習会

- ・ 資料1-5-4に基づき、堺支部長より講習会の内容について報告がなされた。

③「鉄筋定着・継手指針の改訂に関する講習会」に関する講習会

- ・ 資料1-5-5に基づき、橋本幹事より講習会の内容について報告がなされた。
- ・ 講習会運営費補助として42,078円を土木学会に支給した。

(4)講演会

①「H19年度生コンセミナー in 徳島」

- ・ 資料1-5-6に基づき、橋本幹事より講演会の内容について報告がなされた。
- ・ 今度も四国四県で生コンセミナーを開催することを確認した。

②「平成19年度JCI四国・中国支部共催コンクリート工学セミナー in 香川ーコンクリート工学における最近の技術の現状と問題点ー」

- ・ 資料1-5-7に基づき、堺支部長より講演会の内容について報告がなされた。
- ・ 中国・四国共催でこれからもセミナーを行っていくことを確認した。

(5) 現場見学会

- ・ 資料 1-5-8 を用いて明石常任委員より報告がなされた。
- ・ 案内後すぐに募集定員数 20 名が集まり、盛況に終えることができた。

(6) コンクリート技士・主任技士試験

- ・ 資料 1-5-9 を用いて堺支部長より試験の報告がなされた。今後も高松で試験を実施する。

(7) コンクリート教育への助成

- ・ 愛媛県立松山工業高等学校の黒田哲也教諭へ 10 万円の助成金を支給した。

(8) ホームページ運営

- ・ 横井常任委員より、現在のホームページのアクセス数が一日につき 10～20 件程あり、徐々に増加しているとの報告があり、更に内容を充実させていくこととなった。

(9) 会員増強

- ・ 堺支部長より現時点での会員状況について説明があり、総会員数 300 を目標に、四国支部の幹事・役員は広く入会を勧誘するよう要請された。
- ・ J C I 未加入の懇話会員についても、J C I への加入の機会となるべく、J C I にて開催する講習会等の案内を今後も積極的に行うこととした。
- ・ 特に法人会員については代表者宛てではなく、法人名でダイレクトメールを郵送することにした。

5. 平成 19 年度収支決算(案)及び平成 20 年度収支予算(案)の確認

資料 1-4-2 を用いて、堺支部長より、平成 19 年度収支決算(案)及び平成 20 年度収支予算(案)について説明がなされた。平成 19 年度も、ほぼ予算に沿った収支状況であることが確認された。今年度からはコンクリート診断士高松試験地が開設されるため、収入予算として、コンクリート診断士試験報酬金の項目をもうけた。

6. 平成 20 年度 J C I 四国支部事業計画(案)の確認

資料 1-4-3 に基づいて、以下の審議がなされた。

(1) 研究委員会活動

氏家幹事が委員長である「四国のコンクリート構造物のアセットマネジメントに関する研究委員会」に加え、「四国の骨材に関する研究委員会」を堺支部長が委員長として設立することとなった。

(2) 講演会

①「環境問題とコンクリート技術」

阪田憲次氏（岡山大学大学院環境学研究科教授 前 J C I 副会長）による第四回四国支部総会 特別講演会を開催する。

②「生セミナー in 愛媛」

今年度は愛媛にて開催する。

③「JCI 四国・中国支部共催コンクリート工学セミナー in 高知」

今年度は高知にて開催する。

(3) 講習会

①「土木学会コンクリート標準示方書講習会」

土木学会との共催事業として行う。

②「フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する講習会」

平成 18 年度から平成 19 年度まで活動した FA 研究委員会の研究成果を報告する講習会を、上田委員長を主体に開催する。当講習会にて用いるテキスト(報告書)は支部 HP でも販売する。

(4) 現場見学会

明石幹事より鳴門ジャンクションが提案され承認された。日程等の詳細は赤石幹事が調整する。

(5) コンクリート教育への助成

貞光工業高等学校、阿南工業高等専門学校が候補として挙げられた。天羽監査役が連絡することとなった。

(6) 平成 19 年度及び 20 年度 JCI 四国支部役員

資料 1-6 を用いて、堺支部長から、平成 20 年度の JCI 四国支部運営を昨年と同様の体制で行うとの提案があり了承された。また、常任委員の移動に伴い、長友克寛氏の後任として水越睦視氏が選出され、了承された。

6. その他

特になし。

以上